



▼講師の河村幸江氏



▼山椒の葉を叩き、香り出しをする  
三輪美由ちゃん



▼料理教室の様子



### 旬の野菜を食卓に

4月27日 敦賀のタケノコを使った料理教室

粟野公民館で「敦賀の食卓と農家をつなぐネットワーク」主催の「敦賀のタケノコを使った料理教室」が行われました。タケノコの湯がき方から料理のポイントまで「大人だけでなく子どもがおいしいと言ってくれるものを作りましょう」と講師の河村幸江氏の指導のもと、21人の参加者がタケノコご飯など3品を作りました。参加した田中啓子さんと宇野洋子さんは「みんなでワイワイ料理できることが一番楽しいです」と料理教室の魅力を話し、出来上がったタケノコ料理をおいしそうに味わっていました。

にぎわう会場の様子



### 母親の前向きな姿を形に

4月14日 ママフェス@つるが

プラザ萬象で「ママフェス@つるが」が行われました。このイベントは子育て中の母親が一人の女性として持っている力を発揮し、子育て中であるからこそできることを発見するために開催。手作り雑貨の販売やパステルアート体験などのブース、また、子育てをしながら活躍されているサマンサ・ペリーさん、高木美和さんのインタビューなどのステージが母親たちによって企画・運営されました。子育ての話しながら過ごす親子の時間、母親たちの癒しの時間に、会場はたくさんの笑顔で溢れていました。



## TOPIC

# 名勝「門ヶ崎」が市指定文化財に

4月12日、白木区にある「門ヶ崎」が新たに市指定文化財になりました。

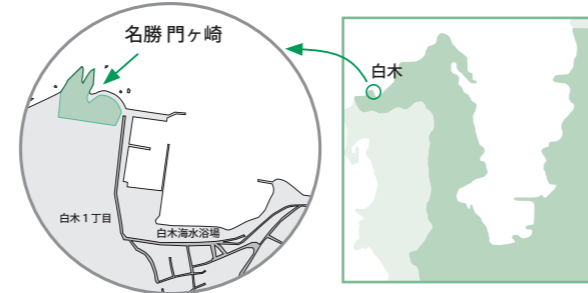
門ヶ崎は、敦賀半島先端の西側に位置し、日本海に突き出た断崖絶壁。岩盤が露出し、波の侵食や風化により複雑な幾何学模様を織り成し、勇壮な景観を造りだしています。

特に岬の先端部分にある高さ30mの2列の石柱と波浪により生じた海食洞が特徴で、海上から眺めると「門ヶ崎」の名のとおり門のような景観がみられます。

また、龍神を祭った神域とされる洞穴があり、その前で古くから大漁祈願や悪病退散が行われるなど、区民の信仰の対象でもあったと伝えられています。

江戸時代に編集された地誌『敦賀志』や幕末の絵師内海元孝が描いた「紙本墨書 門ヶ崎図」に登場し、当時から海からの眺望が景勝地として知られていたことが分かります。

このように景勝地として鑑賞上の高い価値を持ち、地域の生活を理解する上でも有益であることから、市の指定文化財とされました。これで市の指定文化財は145件となります。



海上からの門ヶ崎の景観

辞令を受け取る新隊員たち



### 青い灯りで防犯呼びかけ

4月23日 敦賀市防犯隊員任命式及び防犯パトロール出発式

プラザ萬象で敦賀市防犯隊員任命式及び防犯パトロール出発式が行われました。隊員の任期は2年。敦賀まつりや年末年始など特に防犯意識を高めるべき時期に市長や警察からの要請を受けて出動します。「健康に留意しながら、市民のためにご努力いただきますようお願いします」と述べた河瀬市長や警察署長の激励の後、防犯隊副隊長の浅野秀夫さんの活動宣言を皮切りに、隊員たちは青色回転灯を設置した車でパトロールに出発しました。

誓いの言葉を述べる藤江さん



### 明るく元気な長寿社会へ

4月18日 いきいき生涯大学・大学院 入学式

あいあいプラザで「いきいき生涯大学・大学院入学式」が行われました。今年は、大学・大学院にそれぞれ60人ずつが入学。式典では、河瀬市長が「楽しみながら学んで、健やかな高齢社会を築いてほしい」と挨拶すると、新入生代表の藤江さんが「健康に学び、若い世代と力を合わせて明るい長寿社会に貢献したい」と誓いの言葉を述べました。大学は2年間、大学院は1年間、講義やクラブ活動などの授業を行います。